

気中電荷量測定装置



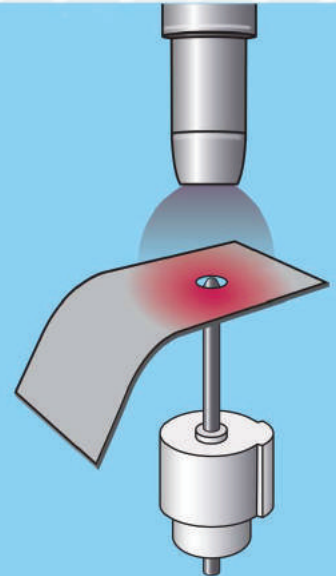
特徴

液滴の測定が可能に

従来の装置では測定できなかった液滴の電荷量測定が可能になりました。

電荷量分布がわかる

ピンポイントでの測定を実現。
塗料噴霧エリアの電荷量分布が測定可能になりました。



気中プローブ

用途

- 噴霧した液体塗料の電荷量測定（粉体も可能）
- 空気中の浮遊粉体の電荷量測定

電荷量測定については、お気軽にご相談ください。

仕様

項目	性能
最大表示範囲	9.99999 μ C
分解能	10pC
精度	$\pm (0.3\%[\text{rdg}] + 4[\text{dig}])$
外形寸法 [mm] ※突起部除く	【測定装置本体】 W395×D550×H334 【吸引プローブ】 最大外径 ϕ 80× 全長 260

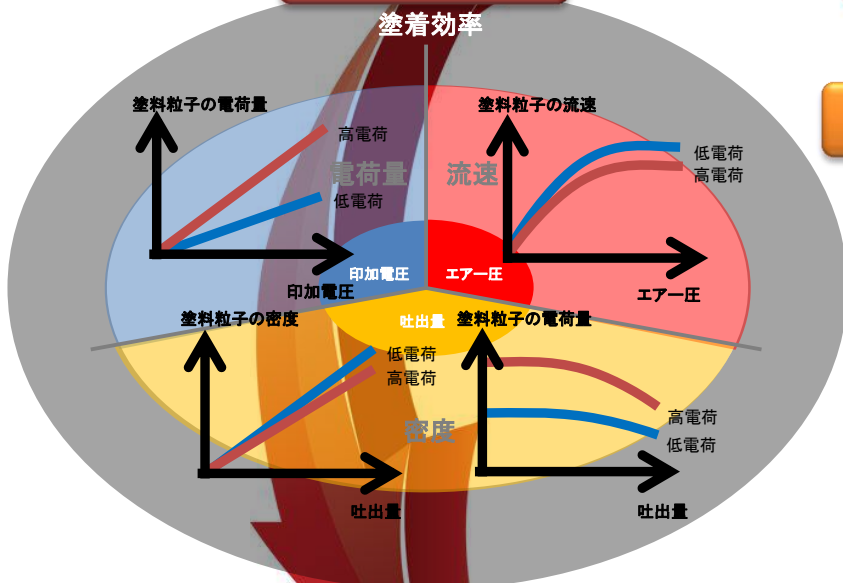
塗装における気中電荷量測定装置活用のイメージ

【塗着効率に影響する因子】



【塗着効率向上のサイクル】

電荷量測定



フィードバック

塗着効率の把握は初回のみ行い、**電荷量測定⇒フィードバック** で塗着効率を高く維持、管理します。



塗着効率の把握

